

気球船



第 227 号

平成 22 年 3・4 月
文 部 科 学 省
初 等 中 等 教 育 局
国 際 教 育 課
編 集 ・ 発 行
初 版 発 行 昭 和 62 年 12 月

海外子女教育総合HP: http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/main7_a2.htm

***** 巻 頭 言 *****

ブエノスアイレス（アルゼンチン） 訪問記

海外子女教育専門官 牧野 映也

冬の厳しい寒さがだいぶ緩んできた3月初旬、地球の反対側であるアルゼンチンのブエノスアイレスに視察に行きました。そこでは、ブエノスアイレス日本人学校と現地校であるブエノスアイレス日亜学院を訪問させていただきました。

ブエノスアイレスは夏でしたが、その夏の暑さに負けないくらい熱いハートを持って子どもたちと接している先生方と会ってきましたので、以下で簡単に紹介させていただきます。

ブエノスアイレス日本人学校は、郊外の緑の多い閑静な住宅街の中にあります。校舎は民家を改装したものであり、広い校庭にコンクリート造の校舎という典型的な日本の学校とは異なる佇まいに最初は不思議な感じを受けましたが、しばらく校内にいと天井の高い部屋のつくりや静かな環境などから、多くの日本の学校にはない良さも実感したところでした。

校長先生から学校概要について、教務主任の先生からは教育課程等についての説明がありました。日本人学校特有の悩みだと思のですが、日本でのように放課後などでの運動や遊ぶことに不自由な面があることからか、体力の低下を食い止めるのが課題であるということをお聞きしました。

また、その後に授業を見させてもらう機会もいただきました。中でも書写の時間があり、半紙や墨汁などの用意はどうしているのか校長先生に尋ねると、日本に行ったり、日本か

ら来る人に頼んで持ってきてもらっているとのことでした。自分の立場上、派遣される先生に対する研修会などでは、海外では日本のように教材等がすぐに手に入る環境とは限らないので注意してくださいということを説明しているのですが、まさにいろいろと苦労されている現実を目の当たりにしたところでした。

翌日は私立の現地校であるブエノスアイレス日亜学院を訪問させていただきました。日亜学院は以前よりブエノスアイレス日本人学校と交流があり、日本人学校の岡村校長先生の計らいで今回訪問する機会を得ました。

この訪問での主な目的は、アルゼンチンにおける外国語教育の現状について調べることでした。学校数の多い公立学校も訪問したかったのですが、アルゼンチンでは3月からが新学期とのことで、（アルゼンチンにおける）外国語の授業を視ても挨拶程度の内容ではないかとの、岡村校長先生からのアドバイスをいただいたことから、校長先生に無理をお願いして日亜学院を訪問させていただいたものです。

日亜学院は1927年（昭和2年）創立の日本語教習所を起源に持ち、これまで日系の子どもたちはもちろんのこと、日系以外の子どもたちにもアルゼンチンの中でありながら、日本の良さを伝えることを教育に生かしてきた学校です。

肝心の外国語教育に関して、詳細については紙面の都合上、他に譲ることにしますが、今回授業等を見させていただいた英語の授業では、そのレベルの高さに圧倒されたところでした。

最後に、年度末のお忙しいときに視察を快く受け入れていただきました岡村校長先生はじめブエノスアイレス日本人学校の皆様、そして新学期が始まって間もないお忙しい時期の訪問に丁寧に対応していただきましたブエ

ノスアイレス日亜学院の三井先生はじめ皆様方に、この紙面を借りまして、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



*****トピックス*****

平成22年度 国際教育課関連予算について

庶務・助成係長 岡崎 政典

文部科学省では、2010年度の政府予算については、「コンクリートから人へ」の理念に立ち、「人と知恵」を産み育てる施策に重点化し、マニフェスト主要事項である高校の無償化を確実に実施し、その他の事業については事業仕分け評価結果を踏まえた予算の見直しを行った。

このような基本方針のもと、国際教育課関係の予算総額については、海外子女教育、外国語教育等に要する経費として、216億828万円（対前年度比17億5,648万円、7.5%減）を計上している。

1. 在外教育施設教員派遣事業等

在外教育施設への教員派遣等にかかる経費として、208億5,600万円を計上。在外教育施設派遣教員等の定数は1,322人となっている。

2. 海外子女教育活動の助成

在外教育施設の教材整備等にかかる経費として、1億6,047万円を計上。

3. 海外子女教育推進体制の整備

在外教育施設に対する教育支援事業や新型インフルエンザ対策も含めた安全管理体制の構築のための経費として、16,322千円

を計上。

4. 帰国・外国人児童生徒等教育の推進

平成22年度はモデル事業、補助事業を平行して実施。詳細は次のとおり。

【モデル事業】

・外国人集住地域、散在地域をともに有する都道府県教育委員会等における、都道府県と市町村との連携を重視した受入体制の整備。（「学校運営支援事業等の推進」3億円の内数）

【補助事業】

・地域人材との連携による帰国・外国人児童生徒の学校への受入体制の整備。

（「学校・家庭・地域の連携協力推進事業」130億9,300万円の内数）

5. 外国語教育の推進

平成23年度から小学校で必修化される外国語活動に関して、教育の機会均等の観点から全国で一定の教育水準の確保を図るため、国が作成する共通教材である「英語ノート」、付属の音声教材（CD）、「英語ノート」教師用指導資料をそれぞれ印刷・複製・配布するなど、新学習指導要領の着実な実施に向けた条件整備を進める経費として、2億1,874万円を計上。

また、高校生の留学促進等にかかる経費として、3,970万円を計上している。

平成21年度在外教育施設巡回報告

在外教育施設指導係長 栃木 達也

平成21年度訪問させていただいた在外教育施設は下記の通りです。滞在中は、御多用の中諸々ご配慮いただき誠にありがとうございました。

学校関係者の方々と、学校での主な活動や教育課程、安全対策、その他現状や課題等につきまして、懇談する時間を設けていただき、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。また、日程のご相談や移動時のご対応、

関係資料のご準備等につきましても、心より感謝いたします。

平成22年度も、認定後の調査や安全対策指導等のため、在外教育施設に訪問させていただく予定ですので、御理解御協力のほど、よろしく願いいたします。



<日本人学校>

- デュッセルドルフ日本人学校
- ロンドン日本人学校
- ブエノスアイレス日本人学校
- クアラルンプール日本人学校
- ペナン日本人学校

<補習授業校>

- デトロイト補習授業校
- アトランタ補習授業校
- ピッツバーグ補習授業校
- ロンドン補習授業校

<上記以外の教育施設>

- 日亜学院(アルゼンチン)

在外教育施設の安全管理に関する情報の掲載について

在外教育施設指導係長 栃木 達也

○平成21年度猛威をふるった新型インフルエンザ(A/H1N1)ですが、感染による各日本人学校の臨時休業状況につきまして、当課ホームページに掲載させていただいております。各校からの御報告ありがとうございます。

今後とも各在外教育施設における健康安全・感染症等への対策の充実・見直し等、よろしく願いいたします。

◆新型インフルエンザ(A/H1N1)感染◆ ◆による各日本人学校の臨時休業状況◆

<内容>

- ①日本人学校地域別臨時休業状況一覧
- ②日本人学校月別臨時休業実施校数の推移
- ③日本人学校地域別休校数の推移

<掲載 HP アドレス>

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/002/1290809.htm

○平成16年12月に作成した資料の改訂版として、在外教育施設派遣教員安全対策資料【健康安全・感染症対策編】<改訂版>を作成いたしました。

今回も感染症に詳しい先生方にご執筆いただき、特に海外での対策について詳しくご執筆いただきました。新型インフルエンザ対策につきましても新しく章を設け、寄稿いただいております。

◆在外教育施設派遣教員安全対策資料◆ ◆【健康安全・感染症対策編】改訂版◆

<内容>

- 第1章 渡航準備から帰国まで(総論)
- 第2章 子どもの同伴
- 第3章 海外で良い医療を受けるために
- 第4章 海外でのメンタルヘルス
- 第5章 感染症:診断と対策
- 第6章 マラリア対策
- 第7章 予防接種
- 第8章 感染症に関する法律
- 第9章 学校における健康安全対策
- 第10章 新型インフルエンザ資料編

***** 事務連絡 *****

パンフレットをリニューアルしました


在外教育施設指導係長 栃木 達也

○毎年当課より発行しておりますパンフレット、「海外で学ぶ日本の子どもたち～我が国の海外子女教育の現状～」をリニューアルいたしました。写真画像をご提供いただいた教育施設の皆様、御協力ありがとうございました。

◆ 海外で学ぶ日本の子どもたち ◆
◆ ～我が国の海外子女教育の現状～ ◆
(パンフレット)

<内容>
○海外子女教育の概要
(全10頁)

<掲載 HP アドレス>
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/002/001.htm



人事異動のお知らせ

庶務・助成係長 岡崎 政典

以下のとおり、4月1日付けで人事異動がありましたのでお知らせいたします。

(転出)

柳澤 好治 課長補佐(併)外国人児童生徒専門官

→在中華人民共和国日本国大使館一等書記官

小寺 和宏 専門官(併)教職員派遣係長

→専門官(併)教育課程課教育課程第二係長

伊藤 文昭 外国語教育推進室室長補佐(併)外国語教育推進専門官

→京都府教育委員会(京都府総合教育センター主任研究主事)

高橋 信雄 教職員給与係長

→独立行政法人大学評価・学位授与機構管理部学位審査課課長補佐

川村 武士 適応・日本語指導係長(併)国際理解教育係長

→初等中等教育企画課専門職

山上有紀子 庶務・助成係

→JSPSワシントン研究連絡センター・アドバイザー

柴沼 睦 教職員給与係

→教育課程課教育課程第一係

花田 百合 外国語教育推進室事業推進係

→京都市立嵐山小学校教諭

岡 峰生 企画調査係

→初等中等教育企画課調査係

前田 綾香 教職員派遣係

→東京学芸大学人事課人事係

湯浅 一哉 国際理解教育係

→国際業務研修生(モンタナ州立大学にて語学・高等教育に関する研修等を行う)

上田 晃 外国語教育推進室企画調整係

→福岡市教育委員会総務部職員課

曾根 遥 適応・日本語指導係

→教育課程課庶務・助成係

(転入)

関 百合子 滋賀県(知事部局)県民文化課長

→課長補佐(併)外国人児童生徒教育専門官

小田 昌男 岡崎市教育委員会学校指導課指導主事

→専門職

山田 誠志 西濃教育事務所教育支援課指導主事
→専門職

名取 瑞樹 児童生徒課庶務・就学支援係長
→教職員派遣係長

木村 勉 参事官付 学校運営企画係長
→適応・日本語指導係長（併）国際理解教育係長

鈴木 育乃 国立教育政策研究所総務部人事係主任
→庶務・助成係主任（併）外務省領事局政策課海外教育班

諸岡 学 幼児教育課指導係長（併）幼稚園学校評価係長
→教職員給与係長

宇山 雄大 新規採用 → 企画調査係

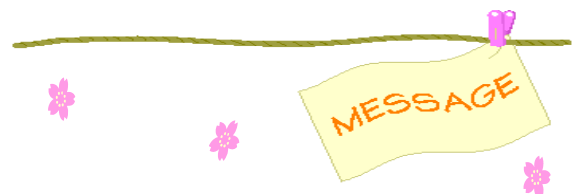
石川 隆一 横浜市立文庫小学校主幹教諭
→外国語教育推進室企画調整係

石橋 明奈 教職員課 認定係
→庶務・助成係

菊地 英敏 東北大学金属材料研究所総務課庶務係
→国際理解教育係

塚崎 裕 岡山県総社市役所税務課資産税係
→外国語教育推進室企画調整係

松本 真実 新規採用
→適応・日本語指導係



＊国際教育課「気球船」編集部より＊
本誌へのご意見、ご感想をお待ちしています。下記までご連絡ください。
連絡先E-mail：kokukyo@mext.go.jp
こちらを随時募集中です。

- 投稿記事
(原稿料は出ません。ご了承ください。)
- 新規配信依頼

～3・4月号の内容～

【巻頭言】----- 1
○ブエノスアイレス(アルゼンチン)訪問記 --- 1
海外子女教育専門官 牧野 映也

【トピック】-----
○平成22年度国際教育課
関連予算について ----- 2
庶務・助成係長 岡崎 政典
○平成21年度在外教育施設巡回報告 ----- 2
在外教育施設指導係長 栃木 達也
○在外教育施設の安全管理に関する
情報の掲載について ----- 3
在外教育施設指導係長 栃木 達也

【事務連絡】----- 4
○パンフレットをリニューアルしました ----- 4
在外教育施設指導係長 栃木 達也
○人事異動のお知らせ ----- 4
庶務・助成係長 岡崎 政典

